

水俣からのメッセージ

美しい水俣湾を一望できる丘の上に立つ水俣病資料館には次のような詩が掲示してあります。

人は
ボールを投げるために
後ろに
いったんふりかぶる
人は
高く上に飛ぶために
下に
一度かがむ
前や上を未来
後ろや下を過去
だとすれば
人は
未来のために
過去を振り返る
ここに生きる
希望を
つくるために
水俣病資料館は
おきたことを明らかに
しながら
犠牲を無駄にしない
社会づくりに役立て
未来に生きる
希望を作るために
あるのです

水俣市は、平成2年に「水俣病」の犠牲を無駄にしないまちづくりについて話し合いました。自分たちの生まれた「水俣」を誇りを持って語れるようにしようと、環境が破壊された町だからこそ、環境で町を立て直すことが重要と考え、「もやい直し運動」に取り組むことにしました。また、平成4年から「環境モデル都市づくり宣言」をし、ごみの21分別など市民みんなで環境保全、環境美化の取り組みを進めています。

「はじめて学ぶ水俣病」(熊本県環境生活部水俣病保健課 平成24年度刊行)には、私たちが「水俣病」から学ぶこととして次の5つを挙げています。

- ①人の命・健康や環境を大切にする。
- ②公害は起こる前に防ぐ。
- ③公害が発生した時は、被害が広がらないようにする。
- ④一人一人が環境を守る努力をする。
- ⑤正しい知識を持ち、差別や偏見をなくす。

私たちも、人や環境にやさしい生き方、正しい知識を持って、差別や偏見を持たない生き方を「水俣」から学んでいきましょう。

益城町教育委員会

益城町の事故・事件の発生状況

事故・犯罪区分	発生状況(件)	
	7月中	H26年累計
人身事故	9	46
物損事故	62	443
空き巣	1	6
自販機狙い	0	0
万引き	2	3
オートバイ盗	0	1
自転車盗	0	1
車上狙い	1	9

件数は平成26年7月末現在

問い合わせ先

役場総務課防災係 ☎町役場/☎221・224
御船警察署・御船地区防犯協会連合会
☎282-1110 内線261～264

を外して使用したり、カバーが破れた状態で使用したことにより、衣服がローラー部に巻き込まれ、窒息死した事故が発生しています。
このような使用方法は大変危険ですので、絶対にしないでください。
また、使用する前に取扱説明書をよく読み、製品を正しく使用してください。
問い合わせ先
県消費生活センター
☎38310999

問い合わせ先

役場住民生活課(上益城広域消費生活相談室)
☎町役場/☎111・112

征韓論で対立下野し3万の兵を挙げ熊本城を迫る。

鎮台谷干城少将は追討の命を受け、自ら城を焼き城に抛り固く守る。

(肥後各地の戦闘記述は省略)

官軍は苦戦し遂に日奈久に上陸し背後をついたため薩軍は腹背を受け補給が困難になり次第に困窮した。官軍は4月12日薩軍の陣地御船を占領し薩軍の薩将1人を戦死させた。4月14日薩軍は御船奪回を決め兵を我村里(注・砥川村)に宿泊し翌日飯田山に登り御船攻撃を志したが、既に官軍は飯田山を占領していて攻撃された薩将が戦死した。同時に官軍の別動隊が背後から攻撃したのでこれを契機に薩軍は敗れ、遂に鹿児島で西南戦争が終わる。

この後村人が協議しこの戦争を記録して、後世子孫が順逆の判断を誤り乱を起こさないようにして欲しい」とあり反逆を戒めています。

また特に失火説、自焼説、放火説と3説の中で「自ら城を焼き」と天守閣自焼説を明記していることです。

民間の情報伝達の速さ正確さに驚かされます。

益城町文化財を訪ねる会
会長 松野國策